

平成 21 年 10 月 30 日

各位

大和クオンタム・キャピタル株式会社
大和証券エスエムビーシープリンシパル・インベストメンツ株式会社
クオンタムリープ株式会社

大和証券グループ及びクオンタムリープによる
アジア企業を対象とするプライベート・エクイティファンド組成について

大和証券エスエムビーシープリンシパル・インベストメンツ株式会社(代表取締役会長 大西敏彦、以下「大和証券 SMBC PI」)と、クオンタムリープ株式会社(代表取締役 出井伸之、以下「クオンタムリープ」)が、両社による共同ファンド組成のため設立した合弁会社、大和クオンタム・キャピタル株式会社(代表取締役社長 水島正、以下「DQC」)は、本日、「Daiwa Quantum Capital Partners I, L.P.」(以下、「本ファンド」)の出資持分の第一次募集を完了し、本ファンド運用を開始する運びとなりましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、本ファンドの投資対象となるアジア企業並びに資本及び知的資源を投資対象へ提供する日本企業の成長を支援し、相互の長期的な企業価値増大を図ることを目的としております。本ファンドは、中心となる環境・省エネルギー関連事業に加え、消費関連事業等を投資対象とし、これらの事業及び取扱企業の成長性を重視した投資運用を行ってまいります。

本ファンドには、大和証券 SMBC PI がアンカーインベスターとして出資するとともに、国際協力銀行、UMC(台湾を代表する半導体製造ファウンドリー)、その他国内外の投資家が参画しております。本ファンドへの出資総額は、第一次募集終了時点では 80 百万米ドルとなりますが、引き続き募集を継続し、最終的には総額 300 百万米ドルのファンド規模を目指しています。

大和証券SMBC PI*及びクオンタムリープは、本ファンドのパフォーマンスの最大化に貢献すべくDQCの活動を支援していきます。

* 株式会社大和証券グループ本社及び株式会社三井住友銀行間の合弁事業解消後の大和証券SMBC PIの組織・資本関係につきましては平成21年9月10日付株式会社大和証券グループ本社プレスリリース (<http://www.daiwasmbc.co.jp/news/pdf/20090910.pdf>) をご参照下さい。

DAIWA QUANTUM CAPITAL

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社大和証券グループ本社

広報部 栗原・見澤・淵ノ上・岸野

電話 03-5555-1165

大和クオンタム・キャピタル株式会社

小原

電話 03-5219-1227

DAIWA QUANTUM CAPITAL

【ファンド概要】

ファンド名	Daiwa Quantum Capital Partners I, L.P.
投資対象	日本を含むアジア企業に対するグロース投資
地域	日本を除くアジア(約 75%)、日本(約 25%)
セクター	環境・省エネルギー関連、消費関連等
主要投資目的	本邦資本及び知的資源の注入を行うことにより、アジアで事業を展開している又は事業を展開することが予定されている新興企業あるいは事業自体への投資から長期的なリターンを得る。
ファンド形態	ケイマン籍リミテッド・パートナーシップ
GP	大和クオンタム・キャピタル株式会社
ファンド規模	第1次募集終了後： 80 百万米ドル 最終募集終了後： 300 百万米ドル(予定)
運用開始日	平成 21 年 10 月 30 日
運用期間	7 年(当初 4 年間の投資期間含む)、最大 2 年の延長あり

以上